

令和5年度 固定資産税（償却資産）

申告書等記載要領

- 償却資産申告書の記載方法
- 種類別明細書(増加資産・全資産用)の記載方法
- 品別明細書(減少資産用)の記載方法

坂東市役所

総務部課税課資産税係

償却資産申告書の記載方法

令和 5 年 1 月 11 日		令和 5 年度
坂東市長		償却資産申告書(償却
所 有 者	1 住所	
	又は納税通知書 送達先	茨城県 坂東市 岩井 4365 (電話 1234-56-7890)
	2 氏名	有限会社 ○○○○ 代表 岩井 太郎 (屋号)
法人にあつては その名称及び代 表者の氏名		
資産の種類	取 得 価 額	
	前年中に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ) 前年中に取得したもの (ハ)
1 構築物	0	0 0
2 機械及び装置	1,000,000	300,000 500,000
3 船舶	0	0 0
4 航空機	0	0 0
5 車両及び運搬具	0	0 0
6 工具、器具及び備品	200,000	0 100,000
7 合計	1,200,000	300,000 600,000
	資産の種類	評価額 (ホ) 決定価格 (ヘ)
	1 構築物	
	2 機械及び装置	
	3 船舶	
	4 航空機	
	5 車両及び運搬具	
	6 工具、器具及び備品	
	7 合計	

<事業種目>
事業内容・資本金額をご記入ください。

<記載内容の問合せ先>
記載内容等でご連絡させていただく場合がございますので、担当の方のご連絡先をご記入ください。

<評価額・決定価格・課税標準額>
企業独自の電算処理により申告される方以外は記載しないでください。

<事業開始年月>

個人の方は事業を開始した年月を、法人にあっては設立年月をご記入ください。

個人番号又は法人番号をご記入ください。個人番号は、左側を1文字空けてご記入ください。

資産課税台帳

※所有者コード

3 個人番号又は法人番号		8 短縮耐用年数の承認	有 ・ <input type="radio"/> 無
4 事業種目 (資本金等の額)	水道設備業	9 増加償却の届出	有 ・ <input type="radio"/> 無
	(100)百万円	10 非課税該当資産	有 ・ <input type="radio"/> 無
5 事業開始年月	昭和 60年 4月	11 課税標準の特例	有 ・ <input type="radio"/> 無
6 この申告に回答する者の係及び氏名	経理課 岩井 次郎 (電話 1234-56-7890)	12 特別償却又は圧縮記帳	<input type="radio"/> 有 ・ 無
7 税理士等の氏名	茨城 太郎 (電話 000-000-0000)	13 税務会計上の償却方法	<input checked="" type="radio"/> 定率法 ・ 定額法
		14 青色申告	<input type="radio"/> 有 ・ 無

計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)	
	0
	1,200,000
	0
	0
	0
	300,000
	1,500,000
※ 課税標準額 (ト)	

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地	① 茨城県坂東市岩井4365 ② ③
16 借用資産 (有 ・ <input type="radio"/> 無)	貸主の名称等
17 事業所用家屋の所有区分	自己所有 ・ <input type="radio"/> 借家
18 備考(添付書類等)	
① 令和4年7月1日商号変更 旧) (有)猿島 → 新) (有)坂東商事	
② 資産の増減なし	
③ 該当資産全処分	
④ 該当資産なし	
⑤ その他	

<備考>

- ① 住所・氏名等に異動があった場合は、異動事由(商号変更等)、異動年月日、旧住所、旧氏名等参考となる事項
- ② 前年中に資産の増減がなかった場合は、「資産の増減なし」と記載
- ③ 法人の解散等により該当資産を全て処分した場合には、「該当資産全処分」と記載
- ④ 償却資産に該当する資産がない場合には、「該当資産なし」と記載
- ⑤ その他、償却資産の申告等に必要事項がある場合には参考となる事項

種類別明細書(増加・全資産用)の記載方法

この欄は記載不要です。

令和 5 年度

種類別明細書(増加)

所有者コード		※					
行 番 号	資 産 の 種 類	資 産 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月		
					年 号	年	月
01	1		外構植栽工事	1	4	30	10
02	2		プレス(金属製造用)	2	4	21	8
03	6		ノートパソコン	1	4	20	8
04	6		ルームエアコン	1	5	4	4
05							
06							
07							
08							

＜資産の種類＞

資産の種類に記載する数字は、下記表をご参照ください。

番号	資産の種類
1	構築物
2	機械及び装置
3	船舶
4	航空機
5	車両及び運搬具
6	工具、器具及び備品

＜資産の名称等＞

申告資産の名称を記載してください。漢字での台帳登録も可能です。

＜取得年月＞

年号は平成に取得したものは「4」、令和に取得したものは「5」となります。年月は資産を取得した年月を記載してください。
ただし、1月1日に取得した場合は、その前年の12月を取得年月として記載してください。

- ◎ 前年申告された方は、令和4年1月2日から令和5年1月1日までに取得した資産(同期間中に移動又は除却した資産は除きます。)を記載してください。また、令和4年1月1日以前に取得した資産で、申告が必要な資産がありましたら記載してください。
- ◎ 初めて申告される方は、令和5年1月1日現在所有している全ての資産を記載してください。

<増加事由>

1. 新品取得 2. 中古品取得
3. 移動による受け入れ
4. その他

資産・全資産用)

取得価額				耐用年数	減価残存率	所有者			増加事由	摘要
						(有)坂東商事				
十億	百万	千	円							
	1	212	000	20				1・2 3・4		
	2	345	000	10				1・2 3・4	旧耐用年数7年	
		400	000	04				1・2 3・4	申告漏れ	
	1	100	000	05				1・2 3・4	R4.4月 猿島工場より	
								1・2 3・4		
								1・2 3・4		
								1・2 3・4		
								1・2 3・4		

<摘要>

当該資産にかかる特記事項がある場合には記載してください。

① 課税標準の特例がある資産には、その適用条項

② 短縮耐用年数を適用している資産には、その旨を表示

③ その他その資産の評価に必要な事項等

<取得価額>

資産を取得するために支出した金額又は支出すべき金額(付帯費用を含む)を記載してください。

また、取得価額が20万円未満であっても、個別に減価償却している資産は申告してください。

なお、圧縮記帳は、固定資産税の評価上、認められておりませんので、当該圧縮額を含めた取得価額を記載してください。

<耐用年数>

減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表第1、別表第2、別表第5及び別表第6に掲げる耐用年数を記載してください。

なお、平成20年の税制改正により、別表第2「機械及び装置」の耐用年数表が改正となっております。資産の種類「2」(機械及び装置)には、改正後の新耐用年数を記載してください。

種類別明細書(減少資産用)の記載方法

◎ 前年までの申告内容が記載されておりますので、申告内容に変更・誤り等がある場合には下記の例を参考にご記入ください。

償却資産品別明細書				氏名 番号	10000000		ページ	1		
住所 (様方)				納税義務者 (納税管理人)						
坂東市岩井4365番地				有限会社 ○○○○						
資産 番号	品 名	数 量	耐用年数		耐用 年数 変更 年度	取得 年 月	取得 時 期 月	取得 価 格	特 例	備 考
			新	旧						
11001	コンクリートホソウ	1		15		H18	10	3000000		
21001	カンソウキ	1		09		H19	8	1200000		
61001	ノートパソコン	1		05		H19	9	400000		04

<除却資産>

資産を除却
あるいは移動し
た場合には、
図のように赤色
で線を引き、消
してください。

<誤り・変更等>

記載事項に変更・誤り等
がある場合には、修正したい箇
所に赤色で線を引き、その欄
にスペースがあればその欄
に、スペースが無い場合に
は、備考欄に修正内容をご
記入ください。

償却資産品別明細書				氏名 番号	10000000		ページ	1		
住所 (様方)				納税義務者 (納税管理人)						
坂東市岩井4365番地				有限会社 坂東商事						
21002	プレス	1		07		H19	9	2300000		
21003	インサツキ	1		10		H17	8	2000000		
61001	ルームエアコン	3		05		H17	7	1100000		全抹消
61002	ノートパソコン	1		06		H18	6	400000		



◎ 全ての資産を除却した場合は、図のように赤色で消していただき、「全抹消」とご記入ください。